

2018年度活動報告書

(1/3)

年度計画

18.5.13
岡山県オリエンテーリング協会

(1/2)

19.5.25 岡山県オリエンテーリング協会 年度実績

1. 計画概要

別紙18年度活動計画表による。

別紙18年度活動報告まとめ参照。

2. 会議体

(1)総会の開催

・5月13日(日) 14:00～15:30

予定通り開催。
18年度上期理事会兼総会開催結果報告参照。

(2)理事会の開催

・5月13日(日) 14:00～15:30
・10月14日(日)14:00～15:30予定

上記に同じ。
10月7日開催。
18年度下期理事会開催結果報告参照。

(3)県レク関係

2年任期が切れるが、もし再任になれば理事佐藤、評議員濱上が引き続きを務める。

理事佐藤、評議員濱上で再任
5/25および3/29理事会/評議員会開催

3. 主催・主管イベント

※基本スタンス

初心者に配慮したイベントであるとともに、経験者にも満足してもらえる大会を志向し、ホスピタリティある愛好者を育て、かつ会員の資質向上を図りスムーズな世代交代を促進する。
今年度もスムーズな世代交代を促進するための施策に力を注ぐ。

(1)オリエンテーリング大会の開催

・第37回笠岡市O大会(白石島)	4月22日(日)	笠岡市白石島 海洋センター
・平成30年度岡山県民O大会(県健康の森)	11月11日(日)	新見市神郷 県健康の森管理センター
・平成30年度岡山県民パークO大会(吉備中央公園)	12月 9日(日)	吉備中央町 さんさん広場
・平成30年度岡山県民O大会(由加山)	1月20日(日)	倉敷市児島由加 倉敷市少年自然の家
※岡大・広大大会として実施したいとの希望があり良いことなので実現の場合は協力となる。		
・平成30年度岡山県民パークO大会(福田公園)	2月17日(日)	倉敷市 水島緑地福田公園
・平成30年度岡山県民O大会(吉備高原)	3月 17日(日)	吉備中央町 国立吉備青少年自然の家

・総参加者数215組326名(前年281組407名)
・123組201名(前年116組181名)、運営者12名
・26組28名(前年41組55名)、運営者5名+広大4名
・26組29名(前年42組56名)、運営者7名
・ (前年26組41名)
(参考)約96名、当日運営協力者5名
・21組29名(前年34組41名)、運営者7名
・26組35名(前年38組58名)、運営者7名

※第38回笠岡市大会(白石島)は平成31年4月21日(日)で予定する。(事前申し込み締め切りを2週間前に変更)
※ナビゲームは従来通り併設する。
※参加費を今年度から平均200円値上げする。(詳細は別紙による)
※2年前から優勝者への無料参加券を廃止していたが、替わるものとして全コントロール図を副賞にする。

・予定通りの内容で実施

(2).その他イベントの開催

- ・基本技術教室兼練習会
 - 第1回(手続き技術編) 8月19日(日) 倉敷市 ライフパーク倉敷、福田公園
 - 第2回(読図・思考技術編) 1月27日(日) 倉敷市 倉敷市少年自然の家
- ※この数年競技を始めた初中級者の人を主対象に、スキルアップと一層の動機づけを図りながら、ベテラン会員には自らのスキル確認とともに世代交代への技術アドバイスのスキルアップにつなげる場とする。
- ・大会運営研修会
 - 昨年度の組織強化合宿内容を含め8年間継続実施してきたので、所期の目的を達成したとは言い難いが、今年度は実施せず来年度実施する(隔年開催)。
 - ただし、岡大・広大大会開催運営に必要ななら彼らを主対象に夏頃実施を検討する。

- ・中止した

- ・9/29広大岡大対象に開催4名参加
これに合わせ大会運営手順マニュアルを整備。

4. 協力イベント

※基本スタンス

オリエンテーリングの普及推進を図り、スポーツ振興に寄与するため労を惜しまず随時対応する。

(1).県レクイベント

- ・スポレクINOKAYAMAは昨年度同様内容と見込まれるため参加見送り。
一度機会をとらえてナビゲームを体験してもらおう場を設けたいと思うが日程がなかなか合わない。

- ・見送りとした。

(2).その他イベント

- ・協同組合おかやま福祉ネットワークの職員研修オリエンテーリング
きのこグループに代わり同様趣旨での実施 4月13日(金) 笠岡市海洋センター
- ・初心者講座、地図読み講座、白石島トレラン運営などなど
ボーイスカウト、白石島等から実施の依頼があれば対応する。

- ・4月13日41名参加
10月26日28名参加
・白石島トレランは1年延期になった。

(2/2)

5. その他の取り組み

(1).Omapの作成整備

- ・由加山を継続拡大調査する。(述べ3週間程度)
※今年度の調査をもって倉敷市少年自然の家に「33か所観音様巡り」の地図として提供したい。
- ・県健康の森は、一部エリア追加調査する。(述べ2日程度)
- ・吉備高原鳴滝湖は、一部エリア追加調査する。(述べ2日程度)
- ・操山の整備は、引き続き他の負荷を勘案しながら検討する。
- ・他のOmapは大会開催に合わせ最新の状態に修正する
ただし、白石島は現地植生をOmapに合わせるスタンスで修正する。(述べ3日程度)

- ・6日しかできなかった。
このため観音様巡りは未完
- ・コースマーキングを含め2回実施
- ・コースマーキングを含め2回実施
- ・できなかった
- ・福田公園、吉備中央公園共マーキング含め1回
- ・3月下旬に3回山陽ハイツに行った

(2).パーマネントコースの取り扱い

- ・操山、白石島のみを適正コースとし、他は整備不良で利用には問題ありとの県協会としての判断をサイトに明記することで区切りをつける。

- ・その旨県協会サイトに掲載した。

(3).全日本リレー大会への選手派遣(11/4福井県)

- ・昨年度久しぶりにエントリーしたが、今年度もふるさと登録者呼びかけを含めて積極参加したい。

・ME、MS、MJの3チームエントリーし、都道府県順位は17/28位であった。学生のふるさと登録者が5名と岡大1名あり大変良かった

(4).助成団体への助成申請

- ・昨年同様、JOAと岡山県レクリエーション協会への助成申請を行う(いずれも3万円)。

・助成済

(5).競技者登録

- ・従来同様推進する。

・前年比1増1減の14名登録

(6).ディレクタ、インストラクタ更新登録

- ・引き続き県協会が更新手続きを行う。
来年度からディレクタ1級が(公財)日本スポーツ協会のコーチ制度に移行するようであるが詳細不明。

・D1級2名、D2級2名、インストラクタ7名登録
(前年比インストラクタ1名減)

(7).スポーツ安全保険加入について

- ・引き続き希望者による団体加盟を継続する。(掛け金個人負担)

・11名継続加入

(8).その他

- ・ホームページとMLの運用
従来どおり運用する。
- ・理事会および総会の活性化
多くの出席者で新たなイベントの仕掛け、改善など知恵を出し合い、活性化につながる場とする。
- ・岡山大学OLクラブへの各種支援
可能な限りの支援を行う。
- ・イベント等の広報活動
従来同様メディア活用(記者クラブ含む)、行政活用(行政サイトおよび広報誌等)、一般へのチラシ広報等の実施。
なお、昨年度十分できなかったが、過去の参加者に対しメールでの案内を従来より強力に繰り返し行ってみる。
- ・大会およびその他の主催・主管イベントならびに協カイベントについて
引き続き「岡山県オリエンテーリング協会関係の大会・イベントの取り扱い」に基づき運用する。

・継続中

・継続中

・継続中

・従来通りメディア行政活用中(12/26、2/6FMくらしき出演PR、おかやまスポーツナビ、くらしきスポーツナビ、山陽新聞情報広場への投稿)
FMくらしき放送結果、山陽ハイツ実施につながる近畿OL連絡会に加盟し日程調整可能にした。
・運用中

・EMIT関係備品整備等

E-Card9枚交換、ユニット1個交換2個調達、アルミアングル10本調達、A3プリンター交換。

(9).懸案事項(覚え)

- ・19年度和歌山県、20年度岐阜県で開催のねんりんピックにオリエンテーリングが採用される様子。
この場合社協から参加要請があると思われるが県と岡山市が別団体としての派遣になる。
- ・長野の木村さんから情報があつた白石島でのロゲイニング開催がどうなるか。
- ・21年5月に関西地域でワールドマスターズゲームが開催される。

・和歌山募集中

以上